

平成 27 年度「全建賞」及び
CM 選奨 2016「最優秀賞」受賞について

<市長コメント>

平成 27 年度「全建賞」受賞について、報告いたします。

「全建賞」は、国や全国の地方公共団体、機構・公社等の建設技術関係者で組織する一般社団法人全日本建設技術協会が、我が国の良質な社会資本の整備の推進と建設技術の発展に寄与することを目的に、昭和 28 年に設けられた賞で、翌年の第 1 回表彰より毎年優れた建設事業を実施した機関に授与し、今回の平成 27 年度表彰で 63 回目となる歴史と伝統のある賞です。

今年度は、全国より 318 事業の応募があり、審査の結果、72 事業が受賞となりましたが、本市においては、2つの事業が、東日本大震災に係る復旧・復興事業特別枠の「港湾部門」と「建築部門」で、名誉あるダブル受賞となりました。

まず、「港湾部門」では、『石巻市水産物地方卸売市場石巻売場建設事業』が、壊滅的な被害を受けた石巻魚市場施設を、設計施工一括発注方式により、3カ年で世界有数規模の施設として竣工させた点や、水産物の高度な衛生管理・鮮度管理に対応した魚市場整備を行い、水産業の拠点となることが評価され、

水産庁推薦枠での単独受賞となりました。

次に、「建築部門」では、『石巻港湾合同庁舎整備事業』が、国土交通省東北地方整備局営繕部との合同受賞となりました。本事業は、海上・港湾関連業務を行う国の出先機関が入居する石巻市中島町にある合同庁舎の震災復旧整備事業で、災害応急対策活動の拠点としての機能を保持するとともに、地上5階建ての最上階には市の防災備蓄倉庫を合築した、「いつでも誰でも避難できる津波避難ビル」として整備された点が評価されました。

続いて、CM選奨2016「最優秀賞」受賞について、報告いたします。

「CM選奨」は、コンストラクション・マネジメント（CM）手法を活用して優れた成果をあげたプロジェクト事例を選奨するもので、一般社団法人日本コンストラクション・マネジメント協会が主催する賞です。

今回、「全建賞」と併せて、本市の「石巻市水産物地方卸売市場石巻売場建設事業」が、特に秀でた事例であるとして「最優秀賞」を受賞いたしました。